

2020年2月5日

各位

会社名 株式会社 MCJ  
 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 高島 勇二  
 (東証第二部 コード番号: 6670)  
 問合せ先 経営企画室 広報 IR 担当  
 ir-otoiawase@mcj.jp

## 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、2020年2月5日開催の取締役会において、2020年3月期の配当予想を修正することについて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	143,480	10,110	10,071	6,821	69円55銭
今回修正予想 (B)	148,000	12,700	12,800	7,200	73円39銭
増減額 (B - A)	4,519	2,589	2,728	378	—
増減率 (%)	3.1	25.6	27.1	5.5	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	137,264	9,688	9,690	6,655	67円89銭

#### (2) 修正の理由

国内パソコン関連事業において、引き続きパソコン用 CPU の供給に関する懸念が継続しているものの、2020年1月の「Windows 7」のサポート終了等に伴いマーケット全体の需要が堅調に推移する中、マーケットニーズに合致した高付加価値・特化型のハイスペックパソコンの積極的な販売や、知名度向上によるマーケットシェアの拡大を狙い、2017年3月期より継続的に実施しているテレビCM、Web 広告等の広告宣伝効果に加え、とりわけ利益率の高い製品販売に注力することにより、個人向け法人向け共に大きく伸ばいたしました。また、2019年10月15日付「台風19号による影響に関するお知らせ」及び2019年11月26日付「台風19号による影響に関するお知らせ (第二報)」にてお知らせいたしましたとおり、台風19号の影響によりBTOパソコンの一部につきまして、納期及び生産に影響が発生していましたが、代替場所を迅速に立ち上げる等の対応を行い現在も一部のBTOパソコンでは、通常よりも出荷までの日数をいただいている状況が継続しておりますが、受注及び販売は好調に推移しております。以上の結果、売上高、各利益共に期初予想を上回る見込みとなりました。

引き続き、当社グループは、2022年3月期を最終年度とする中期経営計画に基づき、将来のデバ

ス市場の動向等を的確に汲み取りマーケットニーズに合致した製品のタイムリーな投入を図ると共に、広告宣伝活動によるブランドの認知度向上を継続し、製品及び顧客軸での多様化を図り売上及び利益の拡大に努めてまいります。また、自社の持つバリューチェーンの更なる強化、取り扱い製品やサービスの拡充等を念頭に、M&A やアライアンスも駆使しつつ、既存の事業領域及び関連領域において更なる事業の拡大を図ってまいります。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 配当予想修正の内容

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	—	20円87銭	20円87銭
今回修正予想	—	22円2銭	22円2銭
当期実績	0円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	0円00銭	20円50銭	20円50銭

### (2) 配当予想の修正の理由

当社は、経営成績に応じた業績配分型の配当を基本方針として、親会社株主に帰属する当期純利益ベースでの配当性向30%以上を目標として利益還元を行うこととしております。

2020年3月期における1株当たりの期末配当予想金額につきましては、20円87銭としておりましたが、今般の通期連結業績予想値の上方修正を受け、従来予想から1円15銭増額し、1株当たり22円2銭へと修正させていただきます。

なお、本件は、第22回定時株主総会に付議する予定です。

以上

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成されており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。